

秋田市新屋ガラス工房のオリジナルカラー  
「あらかしゅグレー」の酒器



# あきた 市議会だより

No.194

令和6年  
5月3日

秋田市議会ではLINEによる情報発信をしています。  
LINEの「友だち追加」からID検索(@akitacity\_gikai)  
または右のコードから登録できます。



1月臨時会・2月定例会の概要	……………	P 2～4
1月臨時会・2月定例会の議決結果	………	P 5～7
代表質問	……………	P 8～10
本会議の傍聴	……………	P 10
一般質問	……………	P 11～12
本会議の生中継・録画配信	……………	P 12
予算決算委員会各分科会の審査から	………	P 13～14
6月定例会のお知らせ（予定）	……………	P 14



3月8日から17日までお酒を楽しむ器展が開催され、  
期間中は約600点の酒器を展示・販売しました。

# 1月臨時会・2月定例会の概要

1月23日～1月24日

2月14日～3月19日

1月臨時会では、予算案2件、条例案1件、単行案1件について、全て可決・承認したほか、人事案1件に同意しました。

2月定例会では、令和6年度一般会計予算などの予算案16件、秋田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する件などの条例案44件、単行案10件および令和5年度の補正予算案15件を全て可決しました。また、人事案10件に同意しました。

## 1月臨時会

### 令和5年度補正予算

#### 物価高騰対応関連事業

#### まちあかり・ふれあい推進事業

エネルギー価格高騰による町内会活動の負担軽減を図るため、町内会に対して町内会館の維持費とLED防犯灯の電気料について追加の助成を行います。

- ・町内会館 524施設
- ・LED防犯灯 2万9千692灯

599万1千円

#### 公共交通事業継続支援事業

燃料費高騰や運転士不足などにより、厳しい経営環境にある公共交通事業者に対して支援します。

対象 市内に主たる営業所等を有する路線バス事業者およびタクシー事業者  
補助額 バス1台当たり20万円、タクシー1台当たり5万円

5千950万円

## 人事

副市長 鎌田 潔氏(再任)

## 令和6年度当初予算

対前年度増減率

全会計合計 2,622億1,604万4千円

一般会計	1,439億9,000万円	2.1%
特別会計	738億1,578万5千円	1.5%
企業会計	444億1,025万9千円	21.9%

### 一般会計予算 1,439億9,000万円の内訳

 <b>民生費</b> 約551億円	 <b>土木費</b> 約161億円	 <b>教育費</b> 約154億円	 <b>総務費</b> 約151億円
 <b>公債費</b> 約133億円	 <b>衛生費</b> 約112億円	 <b>商工費</b> 約92億円	<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防費 約46億円</li> <li>● 農林水産業費 約26億円</li> <li>● 議会費 約7億円</li> <li>● 労働費 約6億円 など</li> </ul>

## 2月定例会

### 令和6年度当初予算

#### 外旭川地区まちづくり事業推進経費

外旭川地区におけるまちづくりのモデル地区整備について、基本計画を踏まえ、より具体的な取り組み内容に関する検討を進め、事業の推進を図ります。

・(仮称)外旭川地区まちづくり協議会の設立・運営

・まちづくりに関する専門的助言を行うアドバイザー業務の委託

・先端技術を活用した取り組みの具体化、関係者間の調整や事業化準備に関するコンサルティング業務の委託

968万4千円

#### 地域資源魅力発信事業

歴史・文化などの地域資源を活用して本市の魅力を発信し、本市の認知度とイメージの向上を図ることに、秋田市ふるさと応援寄附金などを通じた関係人口の創出・拡大につなげます。

481万5千円

※14ページに関連記事掲載

### 中核市サミット開催市負担金

地方分権の推進と地域のさらなる発展に向け、都市共通の課題について議論を深め、将来へつながる政策を発信する「中核市サミット2024 in 秋田」を開催します。

788万2千円

### 秋田市公式LINE運用経費

対象者に応じたプッシュ型情報発信や、各種手続等に関する問い合わせへの自動応答など、市民との双方向による情報発信・受信が可能となる秋田市公式LINEを全庁的に運用し、デジタル市役所の実現を進めます。

241万7千円

### 津波ハザードマップ更新経費

津波防災地域づくりに関する法律に基づき、基準水位等を明示した津波ハザードマップに更新し、住民の迅速かつ的確な避難を確保し、被害の軽減を図ります。

637万7千円

### 明徳地区コミュニティセンター大規模改修事業

老朽化した明徳地区コミュニティセンターについて、建物の長寿命化、利用者の利便性の向上等を行うため、大規模改修工事を行います。

6年度予算額

1千569万1千円

(参考)

継続費総額

4億983万5千円

(6年度から7年度まで)



明徳地区  
コミュニティセンター

### 災害援護資金貸付事業

5年7月の豪雨により住居や家財に被害を受けた一定所得以下の世帯に対し、当面の生活の立て直しに資するため災害援護資金の貸し付けを行います。

2千40万円

### 地域支え合いセンター運営事業

5年7月の豪雨および9月の大雨災害の被災者の自立や生活再建を支援するため、秋田市社会福祉協議会に地域支え合いセンターの設置・運営を委託し、見守り支援や相談機関の設置、支援団体や専門機関との連携による包括的な支援を行います。

5千158万円

### がん検診等事業

胃がん（X線、内視鏡）、胸部がん（肺がん・結核）、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん、骨粗しょう症、歯周疾患、後期高齢者歯科の各検診を実施します。がん検診では、早期発見・早期治療を図るため、引き続き本市独自の自己負担の割引制度を実施し、文書による勧奨および再勧奨を行います。

2億2千918万5千円

※14ページに関連記事掲載



### 子ども福祉医療費給付事業

子育て世帯の経済的負担の軽減と子どもを生き育てやすい環境づくりを進めるため、制度を拡充し、乳幼児・小中高生、ひとり親家庭等の児童を対象に医療費の自己負担分を助成します。

子ども福祉医療制度における小中高生の所得制限を撤廃（6年8月から）

9億3千3万3千円



### 再生可能エネルギー関連企業進出意向調査経費

再生可能エネルギー関連企業の誘致に向け、企業へのニーズ調査により本市と親和性の高い企業を抽出し、進出可能性が高い企業を誘致ターゲットとして企業訪問等を行います。また、進出企業が活用可能な補助金や融資制度について、要件等を整理・解説した資料作成を行います。

784万6千円

### 高齢者コインバス事業

満65歳以上の高齢者が市内の路線バスを利用する際に、秋田中央交通株式会社が発行するシニアアキカを使用し、100円で乗車できるよう助成し、高齢者の外出促進と社会参加、生きがいづくりを支援します。

2億4千470万5千円

### 地方卸売市場再整備事業

安全・安心な生鮮食品等を市民へ供給する市場としての役割を果たしていくため、老朽化が進む市場の再整備に取り組みます。

・アドバイザー業務委託

・測量業務委託

・樹木伐採業務委託

・土壌汚染状況調査委託

6年度予算額

9千9万5千円

債務負担行為設定

1千447万6千円



卸売市場

## 中学校部活動地域移行推進事業

休日の中学校部活動の地域移行を円滑に進めるため、関係団体等との連絡・調整を行う総括コーディネートーターを配置するとともに、合同地域スポーツ活動の運営を支援します。

1千10万1千円

## 除排雪関係経費

秋田市ゆき総合対策基本計画に基づき、迅速かつ効率的な道路除排雪作業を実施し、安全で円滑な冬期道路交通の確保を図ります。

12億円

## 給水車購入経費

激甚化・頻発化する自然災害等に備え、迅速かつ適切に応急給水活動を行えるよう給水車を1台購入します。

2千700万円



給水車

## リサイクルプラザ受入供給設備等改修事業

稼働から25年を経過している総合環境センターリサイクルプラザについて、主要機器類の整備等を実施し、施設の延命を図ります。

### 6年度予算額

1億4千712万5千円

### (参考)

### 継続費総額

5億3千966万円

(6年度から8年度まで)



総合環境センター  
リサイクルプラザ

## 盛土災害防止調査経費

宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に伴い、規制区域を指定する必要があることから、盛り土等の崩落による災害が発生する恐れのある区域や、人家、道路等公共施設などの保全対象の有無について、調査を実施します。

3千12万8千円

## 令和5年度補正予算

### 国の総合経済対策関連事業

### 物価高騰支援給付金

### 給付事業

国の総合経済対策における低所得者支援および定額減税を補足するための給付を行います。

①住民税均等割のみ課税世帯分

・対象 基準日(5年12月1日)において市内に住所を有し、5年度市県民税の均等割のみが課税される世帯

・給付額 1世帯につき10万円

・世帯数 約6千世帯

6億1千952万7千円

②こども加算分

・対象 5年度市県民税非課税世帯または①の給付金の対象世帯のうち、基準日(5年12月1日)に

おいて市内に住所を有し、18歳以下の児童を扶養している世帯

・給付額 児童1人につき5万円

・児童数 約4千100人

2億841万9千円

## 戸籍システム等改修経費

戸籍法および住民基本台帳法の一部改正に伴い、戸籍および住民票への氏名の振り仮名記載に対応するため、システムを改修します。

8千507万1千円

## 担い手確保・経営強化支援事業

地域の担い手となる経営体に対し、経営規模拡大のために必要な農業用機械の導入を支援します。

補助率 県2分の1以内

819万円

※13ページに関連記事掲載

## 単行案

地方独立行政法人市立秋田総合病院第3期中期計画を認可する件

地方独立行政法人市立秋田総合病院が、第3期中期目標を達成するために作成する第3期中期計画を認可しました。

計画期間 6年4月1日から11年3月31日まで

## 人事

### 教育委員会委員

石田 英憲氏(再任)

### 固定資産評価審査委員会委員

西川 竜二氏(再任)  
土田 鐘子氏(再任)  
石塚 伸宏氏(再任)  
橋本 里花氏(新任)

### 人権擁護委員

高橋 静子氏(再任)  
糸井 ミユキ氏(新任)  
菊地 幸氏(新任)  
佐川 眞氏(新任)  
根田 貴志氏(新任)

## 条例

### 秋田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正

災害弔慰金および災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議を行う秋田市災害弔慰金等支給審査委員会を設置するとともに、規定を整備するため、改正しました。

施行期日 公布の日から

# 1 月臨時会の議決結果

## ◆ 全員一致で可決・承認・同意した議案

全員一致で可決等した議案は件名のみを掲載しています。

件名		
市長提出	単行案	令和5年度秋田市一般会計補正予算（第11号）に関する専決処分について承認を求める件
	予算案	令和5年度秋田市一般会計補正予算（第12号）の件
		令和5年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第2号）の件
人事案	秋田市副市長の選任について同意を求める件	

## ◆ 賛否が分かれた議案

賛否が分かれた議案は各議員の表決状況を掲載しています。

件名	議決結果	秋水会					フロンティア秋田					自民党				公明党			そうせいと維新		共産党	市民ク	議長													
		荻原貴幸	細川信二	川口雅二	見上万里子	佐藤宏悦	伊藤一榮	渡辺正宏	小田喜美雄	後藤良	船木純	藤田信博	藤枝隆一	工藤新一	佐藤哲治	倉田芳浩	小林一夫	飯牟礼克年	工藤潤平	安井知彦	伊藤巧一	熊谷重隆	小野寺誠	佐藤佳守	牧野正子	石塚秀博	藤井格夫	菊地尚利	若松健	小松利健	奈良順子	佐藤純子	安井誠悦	花井清哉	菅原琢哉	
市長提出	秋田市手数料条例の一部を改正する件	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※賛否の内容および略記している会派の名称については、7ページの★1、★2を参照

# 2 月定例会の議決結果

## ◆ 全員一致で可決した議案

全員一致で可決した議案は件名のみを掲載しています。

件名	
市長提出	令和5年度秋田市一般会計補正予算（第13号）の件
	令和5年度秋田市一般会計補正予算（第14号）の件
	令和5年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第3号）の件
	令和5年度秋田市市有林会計補正予算（第1号）の件
	令和5年度秋田市市営墓地会計補正予算（第3号）の件
	令和5年度秋田市中央卸売市場会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市大森山動物園会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市廃棄物発電会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市病院事業債管理会計補正予算（第1号）の件
	令和5年度秋田市国民健康保険事業会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市介護保険事業会計補正予算（第3号）の件
	令和5年度秋田市後期高齢者医療事業会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市水道事業会計補正予算（第3号）の件
	令和5年度秋田市下水道事業会計補正予算（第2号）の件
	令和5年度秋田市農業集落排水事業会計補正予算（第2号）の件
条例案（先議分）	秋田市職員退職手当基金条例を設定する件
	秋田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する件
	秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件

←6ページに続きます。

# ◆全員一致で可決した議案

全員一致で可決した議案は件名のみを掲載しています。

件名	
令和6年度 当初予算案	令和6年度秋田市土地区画整理会計予算の件
	令和6年度秋田市市有林会計予算の件
	令和6年度秋田市市営墓地会計予算の件
	令和6年度秋田市公設地方卸売市場会計予算の件
	令和6年度秋田市大森山動物園会計予算の件
	令和6年度秋田市廃棄物発電会計予算の件
	令和6年度秋田市病院事業債管理会計予算の件
	令和6年度秋田市学校給食費会計予算の件
	令和6年度秋田市母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計予算の件
	令和6年度秋田市介護保険事業会計予算の件
	令和6年度秋田市後期高齢者医療事業会計予算の件
	令和6年度秋田市水道事業会計予算の件
	令和6年度秋田市下水道事業会計予算の件
	令和6年度秋田市農業集落排水事業会計予算の件
市 長 提 出  条 例 案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件および職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する件
	秋田市会計年度任用職員の給与等に関する条例および秋田市公営企業職員の給与に関する条例の一部を改正する件
	秋田市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する件
	秋田市特別会計条例の一部を改正する件
	秋田市立千秋美術館条例の一部を改正する件
	秋田市犯罪被害者等見舞金支給条例の一部を改正する件
	秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部を改正する件
	秋田市無料低額宿泊所の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市介護保険条例の一部を改正する件
	秋田市指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する件
	秋田市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営ならびに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例等の一部を改正する件
	秋田市指定介護老人福祉施設の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市介護老人保健施設の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市介護医療院の人員、施設および設備ならびに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市特別養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市軽費老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定障害者支援施設の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市障害福祉サービス事業の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市障害者支援施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定通所支援の事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定障害児通所支援事業者の指定等の申請者に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市小児慢性特定疾病審査会条例の一部を改正する件
	秋田市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件



議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



## 代表質問



### 子ども・子育て施策 人口減少対策

秋水会  
こぎたきみお  
小田喜美雄

◇市政経営に対する市長の基本姿勢◇令和6年度当初予算等◇中心市街地活性化◇子ども・子育て施策◇空き家対策◇公共交通の再編◇国際交流の今後◇能登半島地震の発災を受けての災害対策◇教育行政

**問** 本市における少子化の現状をどう捉えているのですか。また、その克服に向けた取り組みはありますか。

**答** 本市においては、若い世代の転出超過や婚姻率の低下など、さまざまな要因が少子化を招いていると認識しています。これらの課題解決に当事者の意見を反映させるため、令和6年度に実施する意識調査において、若い世代の意見を聞き、ニーズを把握・分析することとしており、その内容を施策の検討に生かしながら、安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境整備に努めていきます。

**問** 最重要課題と位置付ける人口減少対策に具体的にどう取り組んでいくのですか。

**答** 本市では、将来のまちの姿を見据え、人口減少下にあっても持続可能な社会の実現に向けた施策を推進しているところです。こうした方向性の下、女性の働きやすい職場づくりや仕事と子育ての両立支援、若い世代の希望をかなえる環境づくりとともに、積極的な企業誘致活動や非正規雇用者等のキャリアアップ支援など、魅力的で安定した仕事の場づくりに引き続き取り組んでいきます。さらには、シティブロモーションの推進による都市の魅力と認知度向上、交流人口の拡大による地域活性化など、多様なつながりを築き、新しい人の流れをつくる施策を展開し、全庁一丸となつて人口減少対策に取り組んでいきます。



### 外旭川地区まちづくり 子育て費用等の負担軽減

フロンティア秋田  
こばやし かずお  
小林一夫

◇新年度当初予算案等◇外旭川地区まちづくり◇秋田市卸売市場の再整備◇人口減少対策◇生活保護費における障害者加算の一部認定誤り◇「秋田市大森山動物園条例の一部を改正する件」の令和5年11月定例会教育産業委員会における再審査と追加説明

**問** 外旭川地区まちづくりの大きな目的である、持続可能な社会基盤の構築や本市の新しい活力や魅力づくりについて、3年程度の実証期間で何を行い、他地域へどのように波及させていくのですか。

**答** 同地区のまちづくりでは、モデル地区を実証の場として、官民連携による幅広い分野の取り組みを連携させたいと考えています。また、モデル地区で得られた成果については、それぞれの地域の実情に応じたさまざまな形で波及させることにより、本市が抱える課題の解決を目指していきます。

**問** 子育て費用や教育費などの経済負担の軽減に対するこれまでの取り組みと成果および今後の取り組みはどうですか。

**答** 子育て費用については、独自に第1子の保育料無償化を実施するなどの取り組みにより、一時的に出生数の減少幅が抑えられる成果がありました。令和6年度は、子ども福祉医療制度等において所得制限を撤廃することとしており、今後は、子どもを生み育てやすい環境の整備に努めていきます。また、教育費については、経済的理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費などを援助し、負担軽減を図っています。今後、国の動向などを勘案しながら、必要な支援に努めていきます。

## ■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 018(888)5784

## 代表質問

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



経営力強化のための支援  
雇用の場の確保

自民党  
おのでも  
小野寺 誠

◇市政運営◇大森山動物園◇人口減少対策としての雇用の場の確保◇中小企業者への支援◇本市職員におけるカスタマーハラスメントへの対応◇災害対策◇小・中学校の適正配置◇道路除排雪◇市立秋田商業高等学校の建て替え◇果樹農家の担い手確保

**問** 中小企業者への支援について、物価高騰の長期化が想定されることから、経営力を強化するための新たな支援が必要ではありませんか。

**答** 本市では、市内中小企業者等の経営力強化の取り組みに対し、独自の補助制度などにより支援しています。また、燃料費高騰の影響が大きいトラック運送事業者等に対しては、事業継続に向けた支援金を交付しているところですが、その他の業種・業界等に対する支援についても、適宜検討していきます。

**問** 人口減少対策としての雇用の場の確保について、これまでの取り組み内容と成果はどうですか。また、今後、どのような施策を展開していくのですか。

**答** 本市では、人口減少対策としての雇用の場の確保が期待できるIT産業等を主なターゲットとした企業誘致に取り組んでおり、令和5年度は、本格的に企業誘致を開始した昭和61年度以降で最多となる12社を誘致し、約530名の新規雇用が見込まれています。また、各種優遇制度の活用等により、平成21年度からこれまでに、約1千61億円の設備投資と約2千700名の新規雇用を創出してきたところであります。今後は、IT関連企業の誘致を加速させるため、市内企業によるサテライトオフィス施設の整備を支援するなど、引き続き雇用の場の創出に取り組んでいきます。



不登校児童生徒への対応  
手話言語条例の制定

公明党  
秋田市議会  
たけだ まさこ  
武田 正子

◇市長の政治姿勢◇令和5年7月豪雨の検証と災害への備え◇教育◇障がい者等の支援◇市民の健康を守る取組

**問** 学びの多様化学校（※）を本市でも早期に設置すべきではありませんか。

**答** 全国的な傾向と同様に、本市においても不登校児童生徒数が年々増加している中、不登校児童生徒が、自分のペースや心身の状態に応じて柔軟に学ぶことができる学びの多様化学校は、そうした子どもたちにとって選択肢の一つになるものと考えており、今後、設置について検討を進めていきます。

**問** 聴覚障がい者の支援として、手話言語条例を制定し、市民の手話への理解を深め、手話を使いやすい環境を整備すべきではありませんか。

**答** 本市では、秋田市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例を制定しています。本条例は、聴覚障がい者にとどまらず、障がいのある人全てを対象として、手話を含む意思疎通のための手段の選択の機会の確保を基本理念の一つとしており、手話言語条例の理念を包含しているものと捉えています。この理念に基づき、障がい者についての理解促進や意思疎通の支援に取り組んでいるところです。



### ※学びの多様化学校とは・・・

不登校の状態にある児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する学校です。令和5年8月に、従来使用されていた「不登校特例校」という名称が「学びの多様化学校」となりました。

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



## 代表質問



市職員の里親研修への参加  
若者や女性に選ばれるまち

そうせいと維新  
きくち たかお  
菊地 格夫

◇市長の政治姿勢◇令和6年度当初予算案及び財政運営◇災害対応◇人口減少対策◇自治体DX◇市民の主體的な活動の推進◇福祉行政◇こどもまんなか社会の実現◇環境政策◇洋上風力発電による産業振興◇教育行政

**問** 市職員が、週末里親や養育里親となるための里親研修に参加できるように、年3日まで有給休暇を取得できる制度を導入してはどうですか。

**答** 里親研修への参加について、年次有給休暇の取得ではなく特別休暇が取得できれば、里親を希望する職員への支援につながると考えるところですが、特別休暇の新設については、国、県および他の自治体などの動向に留意しながら研究していきます。

**問** 若者や女性に選ばれる秋田市を目指し、今後、どのような施策に重点を置いて取り組んでいくのですか。

**答** 若者や女性に選ばれるまちであるために、本市では、これまで、学びや就職・結婚・出産・子育てなど各ライフステージに合わせた切れ目のない施策展開に努めてきたところです。今後は、若い世代、とりわけ女性がやりがいを持ち、キャリアを生かせる雇用の場やビジネスチャンスを得られ起業できる環境の創出を図り、チャレンジできる環境を充実させていきたいと考えています。加えて、中心市街地のにぎわい創出や持続可能な公共交通の実現など、まちの活力や魅力向上につながる施策も展開し、住み続けたいと思えるような、若者にとって魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

## 本会議を傍聴しませんか？

秋田市議会の本会議はどなたでも自由に傍聴することができます。ぜひお気軽にお越しください！

### ① 受付場所は？



市役所本庁舎5階  
議会事務局へ

「傍聴受付」の看板が目印！

### ② 傍聴するには？



傍聴券の受け取り

氏名や住所等の記載は不要！

### ③ 傍聴席へ！



全席自由  
(報道関係者席を除く。)

撮影・録音が可能！

傍聴の際は以下の点にご協力をお願いします。

- 傍聴席で写真や動画を撮影する際は、デジタルカメラやスマートフォンなどの電子音が鳴らないよう、周囲へのご配慮をお願いします。
- 傍聴券に記載されている注意事項をお守りください。

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目 (PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



## 合計特殊出生率の引き上げ 浸水被害対策

秋水会  
かわぐち 川口  
まさたけ 雅丈

◇中心市街地の活性化◇昨年の豪雨災害を踏まえた水害対策等◇少子化・人口減少対策◇事業所税の課税要件喪失◇新たな除排雪の取組

**問** 合計特殊出生率の引き上げに向け、本市で子どもを生み育てたいと思う人が増えるよう、まずは結婚・出産・育児の機運醸成の取り組みを行うべきではありませんか。

**答** 国のこども未来戦略では、若い世代が子育てに対する不安等により、結婚・子育てへの将来展望が描けていないことも少子化の要因の一つとしていることから、こうした不安等を払拭するため、若者に親和性のあるSNSを活用し、子育て世帯等が幸せを感じたエピソードを発信するなど、結婚・出産・育児の機運醸成に努めていきます。

**問** 令和5年の豪雨で浸水被害があった地区の街区公園等を改修し、公園の地下に水をためる公園貯留を行う考えはありませんか。また、水害対応の拠点となる本庁舎等への被害を未然に防ぐため、八橋運動公園内の施設改修を行う際に、雨水貯留浸透機能を備えた施設とする考えはありませんか。

**答** 5年7月および9月のような豪雨災害に対応するため、流域のあらゆる関係者が一体となり治水対策を推進する水災害対策プロジェクトを11月に公表しています。同プロジェクトでは、河川などへの雨水の流出を一時的に抑制する対策として、公共施設の改修時に併せた貯留施設の整備について検討を進めることとしており、公園施設も検討対象の一つです。引き続き、関係機関と連携を図りながら、市民生活の安全、安心を確保する治水対策に取り組んでいきます。



## 人口移動理由の独自調査 人口減少対策の検証等

フロンティア秋田  
ふじた 藤田  
まこと 信

◇人口減少対策に関する市長の政治姿勢◇少子化対策◇社会減対策◇人口減少下における公民共創による行政運営

**問** 秋田県人口移動理由実態調査よりも詳細な移動理由の実態を把握・分析して政策立案に生かすため、本市独自の調査を併せて行うべきではありませんか。

**答** 本市の社会動態においては、3月から4月にかけて人口移動が最も多く、同時期に10代後半から20代の転出超過が続いており、若い世代の進学等が大きな要因と捉えています。今後の政策立案においては、詳細な移動理由を把握する必要があり、転入時に窓口で実施している同調査に本市独自の質問項目を追加することなどを検討していきます。



**問** これまでの人口減少対策を検証した上で人口動態を研究し、特に若者や女性の意識・生活実態に焦点を当てた分析を行い、人口減少対策に関する政策立案や国・県への提言・要望を行う、秋田市人口問題研究会（仮称）を公民連携で設立する考えはありませんか。

**答** 本市では、総合戦略の進捗状況等について、外部有識者で組織する検証委員会で効果検証等を行い、取り組みに反映させるなど、外部意見を取り入れながら人口減少対策を進めてきたところです。また、庁内連絡協議会において、部局間連携による取り組みについて協議をしています。そのため、現時点では新たな組織を設立する考えはありませんが、次期総合計画等の策定に当たっては、しあわせづくり市民意識調査の実施などにより、若者や女性の視点を積極的に取り入れながら、人口減少対策を進めていきます。

## 議会の動き

2月7日 教育産業委員会（閉会中）  
総務委員会（閉会中）  
8日 各派会長会議  
議会運営委員会

2月14日 2月定例会  
（3月19日まで）  
4月3日 編集委員会  
10日 編集委員会



本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

## 一般質問



地域未来投資促進法の活用  
新スタジアムの整備

市民クラブ  
花田 清美  
はなた きよみ

◇外旭川地区のまちづくり◇  
新スタジアムの整備◇中心市  
街地の活性化◇豪雨災害への  
対応と今後の災害対策等◇文  
化財の活用、保存等◇帯状痘  
疹予防ワクチン接種費用の助  
成

**問** 外旭川地区のまちづくりについて、現在計画しているモデル地区において雇用の場を確保するため、地域未来投資促進法を活用した製造業の企業誘致を行うべきではありませんか。

**答** 県では、同法を活用し、県内23市町村を対象とする成長ものづくり分野の基本計画を既に作成しており、本市における工業団地も重点促進区域に設定されていることから、県と重複する成長ものづくり分野の地域未来基本計画を改めて作成することは考えていません。



**問** 新スタジアムは、国の補助金等を効果的に活用できるよう、八橋運動公園内に、スポーツゾーンの一つとして公設方式で整備すべきではありませんか。

**答** 令和2年2月に県と市で取りまとめた「新スタジアム整備に向けた諸課題の調査・研究について」の最終報告において、第2球技場と健康広場の代替地が確保できないことなどを理由として、新スタジアムの整備は困難と判断しています。また、同公園における運動施設の敷地面積の基準は、都市公園法等により50%以内と定められていますが、新県立体育館が整備されると、ほぼ上限になると見込んでいます。そのため、健康広場を整備地とすることは、運動施設の面積が大幅に増加し、都市公園本来の設置目的に反することから、困難と考えています。

## 本会議を生中継・録画配信しています

秋田市議会では、本会議の生中継・録画配信を行っています。  
下のコードからご覧ください。

秋田市議会本会議中継・録画映像

<https://www.akitashigikai.jp/live/>

コードはこちら



生中継をご覧になりたい場合は、  
こちらをクリックしてください。

録画配信をご覧になりたい場合は、  
こちらをクリックしてください。



本会議中継・録画配信サイト

# 予算決算委員会各分科会の審査から（令和5年度補正予算）

## 総務分科会

総務部、企画財政部、デジタル化推進本部、会計課、消防本部などの所管事項

**委員** 高齢者等デジタル活用支援事業について、令和5年度におけるスマートフォンの出前講座の開催状況等を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのですか。

### デジタル化推進本部

同事業については、5年度は6年1月末までに出前講座を27回開催し、89人が受講したところですが、受講者からは有益であったと好評をいただいております。6年度も継続して実施を予定していることに加え、昨今増加しているセキュリティ問題に係る項目を出前講座のカリキュラムに取り入れるほか、動画やテキストの内容をさらに充実させることで、家庭での学習や地域コミュニティにおいて教え合える環境づくりにもつなげていきたいと考えています。

## 厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

**委員** 感染症予防事業における減額補正は、令和5年7月の豪雨により床上浸水被害を受けた家屋の消毒作業の実施に係るものですが、その主な要因は何ですか。また、対象となる方への周知は十分に行き届いていたと考えていますか。

### 保健所

同事業における減額補正の主な要因は、当初、消毒作業の実施件数を3千300件と見込んでいましたが、被害を受けた家屋を改修するため消毒を実施しない、あるいは、自身で既に消毒を実施したことなどの理由により、実績が約880件と大幅に少なかったことによるものです。また、対象となる方への周知については、ホームページや新聞等による従来の手法に加え、被害に遭われた方の自宅を直接訪問してチラシの配付なども行ってきたことから、十分に行き届いていたものと考えています。

## 教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

**委員** 担い手確保・経営強化支援事業について、国補正予算を活用し、経営規模拡大などに必要な農業用機械の導入を支援するものですが、同事業の申請状況はどうでしたか。また、事業実施予定者の3経営体以外に当該支援を希望している経営体には、どのような対応を考えていますか。

### 産業振興部

同事業の申請は11経営体からあり、いずれの経営体も対象要件には合致していたものの、国の基準に基づき市が採点した結果により、上位の3経営体が国から事業採択されたものです。また、今回の支援事業に採択されなかった経営体に対しては、他の事業による支援や、令和6年度以降に改めて申請を促すなどの対応を考えています。



## 建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

**委員** 千秋公園整備事業における大手門の堀遊歩道整備について、利用者の安全対策および案内板等を設置するため、繰越明許費を設定しようとするとのことですが、施工中に新たな安全確保策が必要となった理由は何か。

### 建設部

同遊歩道には、遊歩道のデザインおよび周辺の景観を考慮し、金属製の手すりを設置したのですが、設置確認時において、手すりの材質や構造等の理由により、利用者の安全確保に課題があると判明したことから、防護カバーを設置し、安全性を確保したいと考えています。



整備中の大手門の堀遊歩道

# 予算決算委員会各分科会の審査から（令和6年度当初予算）

## 総務分科会

総務部、企画財政部、デジタル化推進本部  
会計課、消防本部などの所管事項

### 委員 地域資源魅力発信

事業について、ふるさと納税の返礼品を新たに開発することですが、開発過程において、若者の意見を取り入れる機会はあるのですか。また、本市の魅力を若者へ発信するためにどのような取り組みを考えていますか。

### 企画財政部

同事業で開発する返礼品として、プロモーショングッズおよびNFTアートを予定していますが、グッズ作製の際に若者の意見を取り入れることを検討しており、秋田公立美術大学の学生が制作したデジタルアートを返礼品とすることで、若者の感性が生かされるものと考えています。また、魅力ある返礼品の開発を通じて、若者の興味を引くような情報発信に努め、本市は若者の活躍を後押しするまちであるというアピールにもつながっていきたくと考えています。

## 厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所  
子ども未来部の所管事項

### 委員 がん検診等事業

について、各種がん検診の受診率を向上させるため、令和6年度は、主にどのような取り組みを行うのですか。

### 保健所

6年度は、新たに秋田市医師会等と連携し、ピンククリボンキャンペーンでの乳がん検診の周知や、地域保健推進員による周知の強化を図っていくこととしているほか、コロナ禍で中断していた主に40歳以上の女性を対象に各種がん検診などを行うレディース健診の再開、また、県の補助制度を活用し、自己負担500円で20代偶数歳の女性を対象とした子宮頸がん検診の実施などにより、受診率の向上につなげていきたいと考えています。



## 教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、  
教育委員会、農業委員会の所管事項

### 委員 学校給食費管理費

について、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、学校給食費の改定に伴う給食費の増額分に対する保護者の負担軽減を図ることですが、その内容を理解してもらうため、保護者に対してどのような周知を行っていくのですか。また、学校給食費に係る保護者負担についての今後の対応をどのように考えていますか。

### 教育委員会

保護者に対しては、このたびの保護者負担の軽減内容のみならず、学校給食費の改定内容についても丁寧に周知していきたいと考えています。また、今後の保護者負担については、可能な限り国の交付金などを活用していきたい。経済状況等を踏まえながら柔軟に対応を検討していきたいと考えています。

## 建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、  
上下水道局の所管事項

### 委員 再生可能エネルギー

導入支援事業における木質ペレットストーブ等導入補助金について、新たに令和6年度から高機能型まきストーブを補助対象に追加しようとする理由は何か。

### 環境部

高機能型まきストーブについては、まきを燃焼させる過程で発生する可燃ガスを再度加熱し、二次燃焼させる機能等を備えており、まきストーブの課題である煙や臭いの発生を抑えられるため、近隣住民へのこれらの影響を軽減できるほか、さらなる温室効果ガスの削減とエネルギーの地産地消が図られるものと判断したことから、補助対象に追加しようとするものです。



## 6月定例会のお知らせ(予定)

### ◆ 日程

6月6日	本会議
17日～19日	本会議「一般質問」
20日	常任委員会
21日～25日	常任委員会・分科会 (土日除く)
27日	常任委員会
7月1日	本会議

### ◆ 一般質問予定者

荻原貴幸、渡辺正宏（秋水会）  
倉田芳浩、小林一夫（フロンティア秋田）  
飯牟礼克年、小野寺誠（自民党）  
石塚秀博（公明党秋田市議会）  
若松尚利（そうせいと維新）  
佐藤純子（日本共産党秋田市議会議員団）

次回のあきた市議会だよりは  
令和6年8月16日  
発行予定です。



※秋田市議会では、本会議、常任委員会・分科会などの傍聴ができます。  
日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

